

## 第3回 大田市特別職報酬等審議会 議事録

開催日時	令和4年11月29日(火) 13時55分から15時00分
開催場所	大田市役所 2階第1会議室
会議の出席	<p>◆委員 安藤彰浩委員/泉原美知栄委員/小川良知委員/生越朱美委員 金崎えりな委員/川上隆委員/齊藤寛委員/森田由香委員 森脇岸江委員/豊田知世委員</p> <p>◆大田市 大谷総務部長/藤原人事課長/大久保議会事務局次長 岩谷人事課課長補佐/荊尾人事課係長/北村議会事務局係長</p>
次第	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長あいさつ(要旨) 本日はお集まりいただきありがとうございます。 今回で3回目の審議会となる。前回の審議会で具体的な金額や意見が出てきた。それを参考に答申(案)を送らせてもらった。前回の欠席の委員もおられるので、前回のおさらいも含めながら審議を進めたいと考える。 また、答申案が決定すれば、本日、市長へ答申を行いたいと思うが、大事な内容であるので審議が不十分であれば別日に答申という方法もある。活発な審議をお願いしたい。</p> <p>3. 審議</p> <p>【前回の審議会&amp;今回提出資料の説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 第2回大田市特別職報酬等審議会 議事録</li> <li>◆ 令和4年大田市特別職報酬等審議会答申(案)</li> <li>◆ 資料No.12 特別職報酬等_改定後試算資料</li> </ul> <p>以上、事務局より説明。</p> <p>【審議内容】</p> <p>【会長】 ただいま事務局から、説明を受けた。まずは、委員の皆さんの率直な意見であったり、前回は振り返り改めて考えられた思いを伺いたい。 また、事前にお送りした答申書(案)について、取りまとめたいと思いますので、内容や記載にご意見などあれば、順番をお願いしたい。</p> <p>【委員】 答申書の(案)で、少し加筆修正をした方がいいのではないかと思うところがあった。 まずは、答申書の金額の下段の市議会議員の前に「なお、」を挿入した方が良いのではないかと思う。 そして、積極的な情報発信を行うとあるが情報発信だけではないのでそこを削除し、その文書の最後の条件というのは、少しきつい言い方になってしまうので、「期待する」くらいにすると良いと思う。 審議経過及び答申の理由のところでは、前回の議論の</p>

	<p>中にもあったが、財政的なことを考えることと市民感情を考慮する内容を入れた方が良いと思ったので、6行目から7行目の間に、「更に、最近の急激な物価上昇や大田市の財政見通しなどを踏まえると、報酬の引き上げについては市民感情も考慮して判断すべきとの意見もありました。」を挿入する。</p> <p>7行目の責務に見合う報酬であることを「報酬が必要であること」に修正。</p> <p>13行目から16行目のところを「報酬改定に当たっては、改めて議員定数や議会の果たす重要な役割についても議論を深めていただくとともに、議会全体及び議員一人ひとりが政策や日頃の議員活動を広く市民に周知、理解されるような情報発信などの工夫を重ねるなど一層の努力を強く望むものです。」に修正してはどうかと思う。</p> <p>そして、三役の報酬については、市長に係る責務が多くなってきていることから、「首長はとりわけその責務や権限」として、副市長と教育長を据え置くことをきちんと明記したほうが良いと思うので。「市長の給料については増額改定すべきであり、副市長、教育長については据え置くべきとの結論に至りました。」とする方が良いと思う。</p> <p>そして、この審議会が定期的実施されるように「当審議会を定期的開催して議論できるよう、会議の定期的開催について規定する条項を検討されることを要望します。」としてはどうかと思って考えてきました。</p> <p>〔会 長〕 修正案をありがとうございます。 その修正内容でも良いですし、他に思うことがあればお願いします。</p> <p>〔委 員〕 修正も含めこの内容で良いかと思えます。</p> <p>〔委 員〕 とても良い感じにまとめていただいている良いと思う。</p> <p>〔委 員〕 先ほどの修正案で言われたが、財政事情や市民感情の内容はあった方が良く思う。</p> <p>〔委 員〕 良いと思えます。特に意見はありません。</p> <p>〔委 員〕 私は、先ほど人事課長から資料No.12の説明をいただきましたが、報酬額に変更すると増加額が1,200万円あることを委員の皆さんが納得をして決定していかないといけないと思ったので資料提供をしていただきました。 皆さんが理解をして決定するのであれば、私は特に問題はないです。</p> <p>〔委 員〕 今回の審議会開催の当初の説明にもあった、議員のなり手不足を解消しないといけないということに対して一定の成果があったのではないかと思う。 その一方で、財源の問題についてどうするのか。以前公共施設適正化の会議に出席させていただいた。大田市の財政的なことを言えば、公共施設の適正化を着実に進めていかないといけないのではと思う。</p>
--	---

	<p>〔委員〕 答申については、特に意見はありません。ですが、若い世代として、職として議員を目指すような若者を出していくために行動していかないといけないと思ったところです。</p> <p>〔委員〕 前回の会議で報酬額を決めたが、私は、今の教育長はとても頑張っておられる。土日も関係なく活動しておられて、その頑張りを考えると少しあげても良いのではないかと思う。</p> <p>〔委員長〕 修正案が出ましたが、それに対していかがでしょうか。</p> <p>〔委員〕 市長は別の考えなので、市長を下げることはおかしい。別の考えでいかないといけない。教育長の頑張りはわかるが、この報酬額の決定は個人に対して決定されるものではない。職責から言えば、答申（案）の内容で良いと思う。</p> <p>〔委員長〕 皆さんこの意見に対していかがでしょうか。先ほど意見があった全体の1,200万円アップについてでも構いませんか。いかがでしょうか。</p> <p>〔委員〕 この金額については、積み重なると結果こうなるが、月々で考えれば前回の検討の結果で良いのではないか。</p> <p>〔委員〕 立場の議論としてあげたものであり、それを多いのではないかという、そこはしょうがないことだと思う。</p> <p>〔委員〕 理由のところに、全体として増額になるが財源を検討されたいと付け加えるというのはどうか。</p> <p>〔委員〕 財源問題は、執行部でひねり出してもらってもいいのではないか。</p> <p>〔委員〕 財源問題は、前回の会で話をさせてもらった。不動産の話为例えてさせてもらったが、財源問題とは合わせ技をしながら考えていかないといけない。</p> <p>〔委員長〕 審議会は、財源を考える必要はないと思っている。報酬額についての議論で良いと思う。</p> <p>〔委員〕 財源を確保することは必要なことだと思う。自営業であれば、自分たちで財源を確保しないと払えない。それが当たり前のことである。加筆をしていただければと思う。</p> <p style="text-align: center;">【 前段の内容で修正した答申書（案）を提示 】</p> <p>〔事務局〕 先程、前段で答申書（案）の修正について意見をいただいた内容で作成しました。 （事務局：答申書（案）を読み上げ確認）</p> <p>〔委員長〕 この内容でいかがでしょうか。</p> <p>〔事務局〕 財源確保について、議論があったがその内容については、追記しきれていない。 付け加えるとすると、理由の最後の段落の3行目、市</p>
--	--

	<p>議会並びに市執行部が一体となつての次のところに「さらなる行財政改革を進めつつ、多様化する住民ニーズに応え」を付け加えるということではいかがでしょうか。</p> <p>〔会 長〕 皆さん、それでは、その内容を追記し、この内容で答申書としたいかがいか。拍手を持って確認したい。 ----- 拍手全員 -----</p> <p>〔事務局〕 それでは、答申書の修正、印刷のために 15 分程度いただきたい。14 時 50 分に再開し、会長より市長へ答申書を渡していただくということでよろしいでしょうか。</p> <p>〔会 長〕 それでは、14 時 50 分まで休憩といたします。</p> <p style="text-align: center;">【 休 憩 】</p> <p>4. 答 申</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 齊藤会長から楯野市長に対し、答申書を読み上げ手渡す。</li> </ul> <p>&lt;楯野市長あいさつ&gt;</p> <p>短い期間での審議でご負担をおかけしたが、皆さんからいろんな意見をいただいたと聞いている。 齊藤会長より答申をいただいた。内容は、私に対する期待と受け止めた。また、議会にも答申内容を伝え、ご議論、ご判断いただく。皆さまのご協力に改めて感謝する。</p> <p>5. 閉会</p> <p>&lt;齊藤会長あいさつ&gt;</p> <p>委員の皆さん、本当にありがとうございました。 15 年ぶりの特別職の給料を決める審議会の開催で、とても重要な会議でありましたが、本当に皆さんの活発な意見により本日、答申することができました。ありがとうございました。 これで審議会は終了となりますが、皆さんの審議の過程においてのいろいろな思いがあった。今後も行政と市民が一緒になって大田市を盛り上げていきたい。 それでは、以上をもちまして、第 3 回大田市特別職報酬等審議会を終了いたします。皆さん、本日はお忙しいところありがとうございました。</p> <p>以上、会議終了</p>
<p>会議資料</p>	<p>第 2 回大田市特別職報酬等審議会 議事録 令和 4 年大田市特別職報酬等審議会答申（案） 資料No.12 特別職報酬等_改定後試算資料</p>